

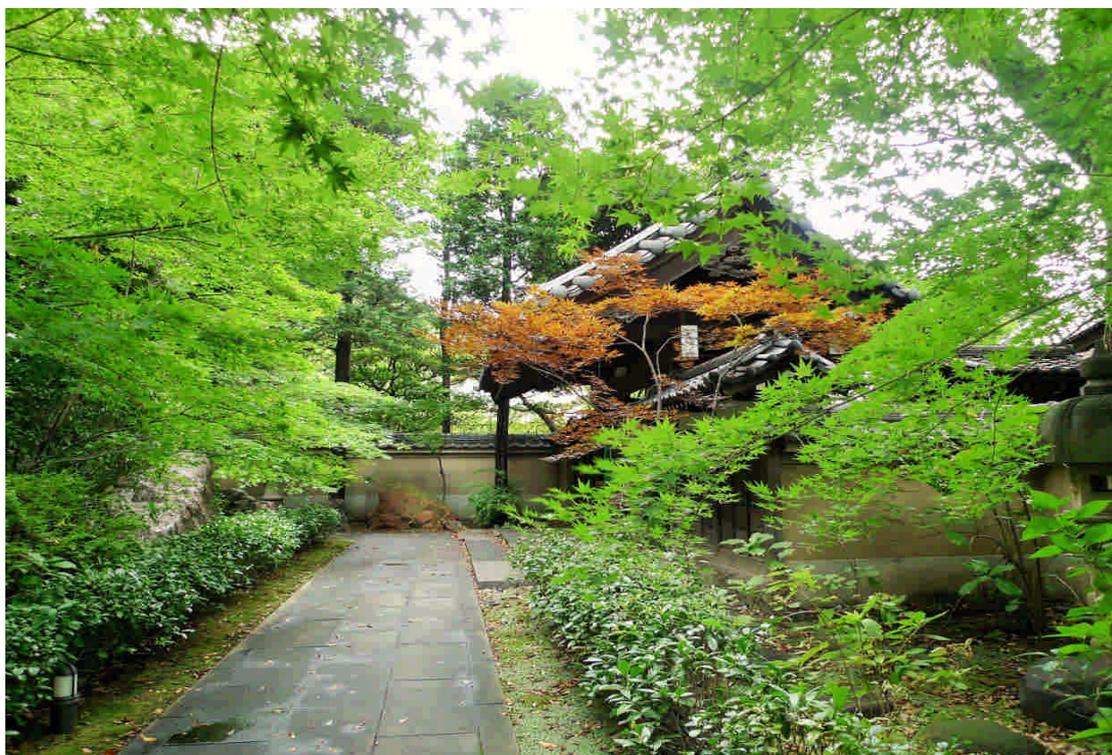
会員ニュース

2019. 9 (新-102号)
日本電気管理技術者協会
事務局 担当

首都圏足下では台風15号の直撃を受けて大変な被害が発生いたしました、未だ復旧中であろう皆様に心よりお見舞い申し上げます。

本来ですと、これから秋を満喫と行きたいところですが今年は暫くお預けでしょうか。

さて、自然災害に関しては人智の限界もあるでしょうが、「こんな時に10%かい!!」と想う事務局より「会員ニュース」(102号)をお届けいたします。



(2019年9月、練馬区広徳寺境内、青葉の中にも紅葉の兆しが)

1. 9月6日、電力安全課のHPに「『電気事故速報値』を更新しました。」が掲載されました。

恒例の「電気事故速報値」の更新です。

関東東北産業保安監督部 管内での「感電死亡事故」0は、8月も継続されています。会員の皆様におかれましても荒れ模様の天候の中、どうぞ「ご安全に！」業務の遂行をお願い申し上げます。

詳細は、添付資料「電気事故速報値(019年.8月末)」をご参照ください。

2. 同じく9月5日、「令和元年度PCB廃棄物の適正な処理促進に関する説明会について」が掲載されました。

PCB仕様製品・PCB廃棄物の確認・処分方法、ご存知ですか？

古い変圧器やコンデンサー、安定器などの電気製品には、PCBが含まれている可能性があります。

PCBを含む機器・廃棄物の処分には期間が設定されており、この処分期間を過ぎると罰則を受け、処分できなくなる恐れがあります。

PCB廃棄物の適正な処理促進に向けた、国の施策の最新動向についてご説明します。

処分にお悩みの方のために個別相談会も実施しますので、ぜひお越しください。

とのことです。

説明会のスケジュール等詳細は別紙「PCB廃棄物説明会チラシ」をご参照ください。

なお、設置者向けカラー版パンフレットもございますがA4版12頁(20MB)とデータが重いので必要な方は事務局へご請求ください。

3. 9月9日、「電力安全小委員会 電気保安人材・技術WG(第1回)」が開催されました。

経産省の産業構造審議会保安・消費生活用製品安全分科会において「電力小委員会電気保安人材・技術WG」が開催されました。

本ワーキンググループ(WG)では、持続的な電気保安体制を構築していくため、電気保安を担う電気主任技術者等の人材確保をはじめ電気工作物に係る適切な保安確保のための電気保安制度のあり方等について、検討を行う。

とのことです。

詳細は、添付資料「電気保安人材・技術WG検討について」をご参照ください。

なお、発表された、資料-3「電気保安体制をめぐる現状と課題」に電気保安体制の現状と課題について分り易くまとめてありますがA4版26頁(2MB)とデータが重いので、こちらも必要な方は事務局へご請求ください。

会員の皆様へ、「受託係数」見直しのお願い

会員の皆様には、日頃より協会の運営にご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、この9月30日を持ちまして「受託係数」による会費の見直しの期日となりました。

この度、事務局で確認しております皆様の「受託係数一覧表」を送付させていただきます。内容をご確認いただきまして、9月30日時点での変更や誤記入等がございました場合は、10月7日必着でご返送のほどお願い申し上げます。

PCB廃棄物の適正な処理促進に関する説明会

参加費無料
(事前予約制)

古い工場やビル※1をお持ちの皆様へ!

※1 昭和52年(1977年)3月より以前に建てられた工場やビル

PCB使用製品・PCB廃棄物の確認・処分方法、ご存じですか?

- ◆ 古い変圧器やコンデンサー、安定器等の電気機器には、PCBが含まれている可能性があります!
- ◆ PCBを含む機器・廃棄物の処分には期間が設定されており、この処分期間を過ぎると罰則を受け、処分できなくなるおそれがあります。
- ◆ PCB廃棄物の適正な処理促進に向けた、国の施策の最新動向についてご説明します。
- ◆ 処分にお悩みの方のために個別相談会も実施しますので、ぜひお越しください。

古い工場・ビル・学校などの



変圧器・コンデンサー・安定器など



PCB
廃棄物の
適正な
処理を!

講演内容

- PCB廃棄物の処理(PCB特別措置法)について 環境省 廃棄物規制課
 - PCB含有電気工作物(電気事業法)について 経済産業省 電力安全課 高松・広島・福岡会場は除く。
 - 安定器の適正処理について 公益財団法人 産業廃棄物処理事業振興財団
 - 高濃度PCB廃棄物の処理手続きについて 中間貯蔵・環境安全事業株式会社(JESCO)
- 高松・広島・福岡会場においては高濃度PCB含有の変圧器・コンデンサーに関する講演はいたしません(処分期間終了のため)。

高濃度PCB廃棄物の処分期間

● 低濃度PCB廃棄物の処分期間は
令和9年3月31日まで



説明会会場

都市名	開催日	会場名
大阪①	令和元年11月1日	AP大阪梅田東 日本生命ビル (5F B+Cルーム)
東京①	令和元年11月8日	アットビジネスセンター 東京駅八重洲通り(501号室)
札幌	令和元年11月15日	北海道建設会館 (9F 大会議室)
仙台	令和元年11月22日	東京エレクトロンホール宮城 (601大会議室)
名古屋	令和元年11月29日	オフィスパーク名駅 プレミアホール(403ABC)
高松	令和元年12月6日	高松センタービル (601号室)
広島	令和元年12月13日	RCC文化センター (601会議室)
福岡	令和元年12月20日	リファレンス大博多ビル (セミナールーム1109)
大阪②	令和2年1月17日	AP大阪梅田東 日本生命ビル (5F B+Cルーム)
東京②	令和2年1月24日	アットビジネスセンター 東京駅八重洲通り(501号室)

全国8カ所ですべて計10回の説明会を開催します。

詳細及び申込みはHPをご覧ください。

<https://www.omc.co.jp/pcb2019/index.html>



主催:環境省/経済産業省

実施:運営事務局(株式会社オーエムシー)

関東東北産業保安監督部管内自家用電気工作物電気事故速報値

令和元年8月31日時点

平成30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人身	感電死亡	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (3)
	感電・アーク等負傷	1 (1)	0 (0)	1 (1)	2 (2)	2 (2)	1 (1)	0 (0)	4 (4)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	13 (13)
電気火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
停電波及	2	10	4	5	20	7	14	2	6	4	7	4	85
主要電気工作物破損等	4	5	0	2	3	1	1	2	1	1	7	2	29
発電支障	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
件数	8	15	5	9	27	9	15	8	9	6	14	6	131

平成31年度・令和元年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人身	感電死亡	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)							0 (0)
	感電・アーク等負傷	0 (0)	3 (3)	0 (0)	1 (1)	0 (0)							4 (4)
電気火災	0	0	0	0	0								0
停電波及	5	8	7	11	6								37
主要電気工作物破損等	4	5	3	0	0								12
発電支障	0	1	1	0	0								2
件数	9	16	11	12	6								54

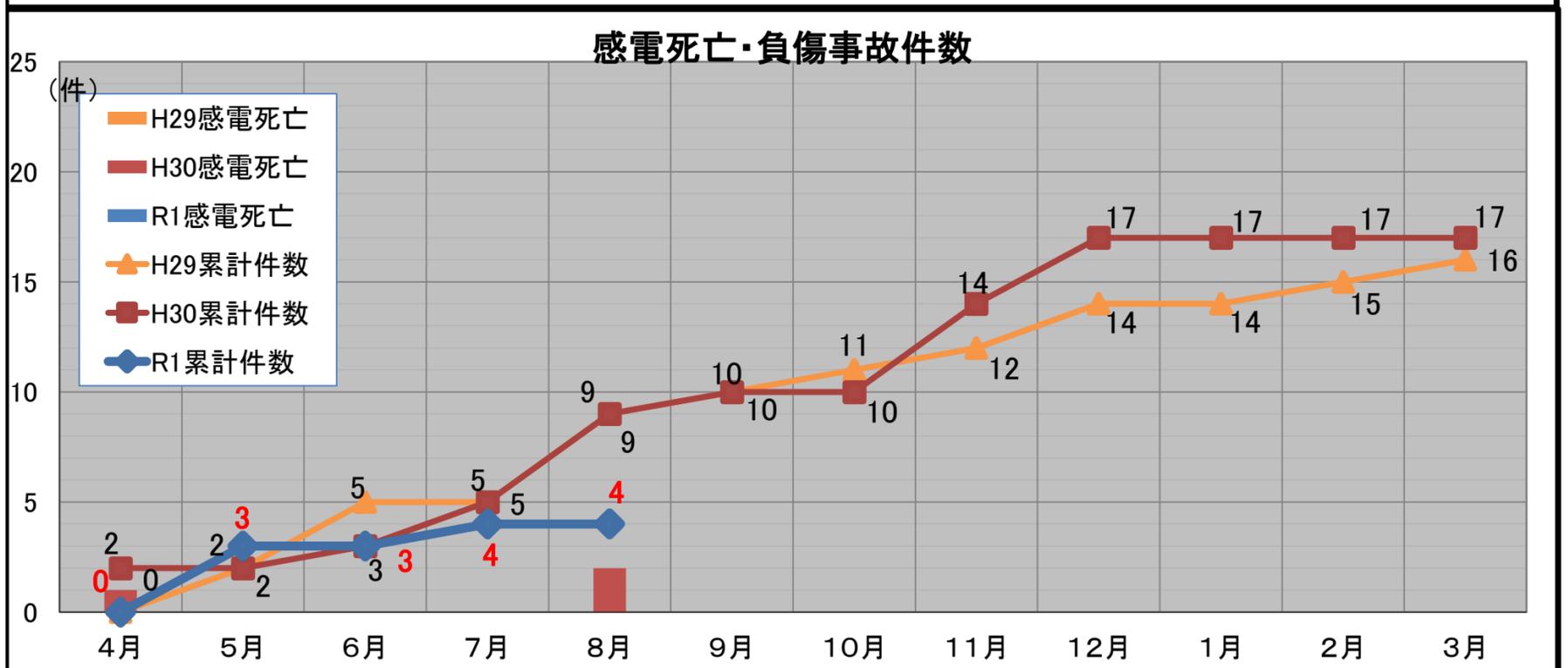
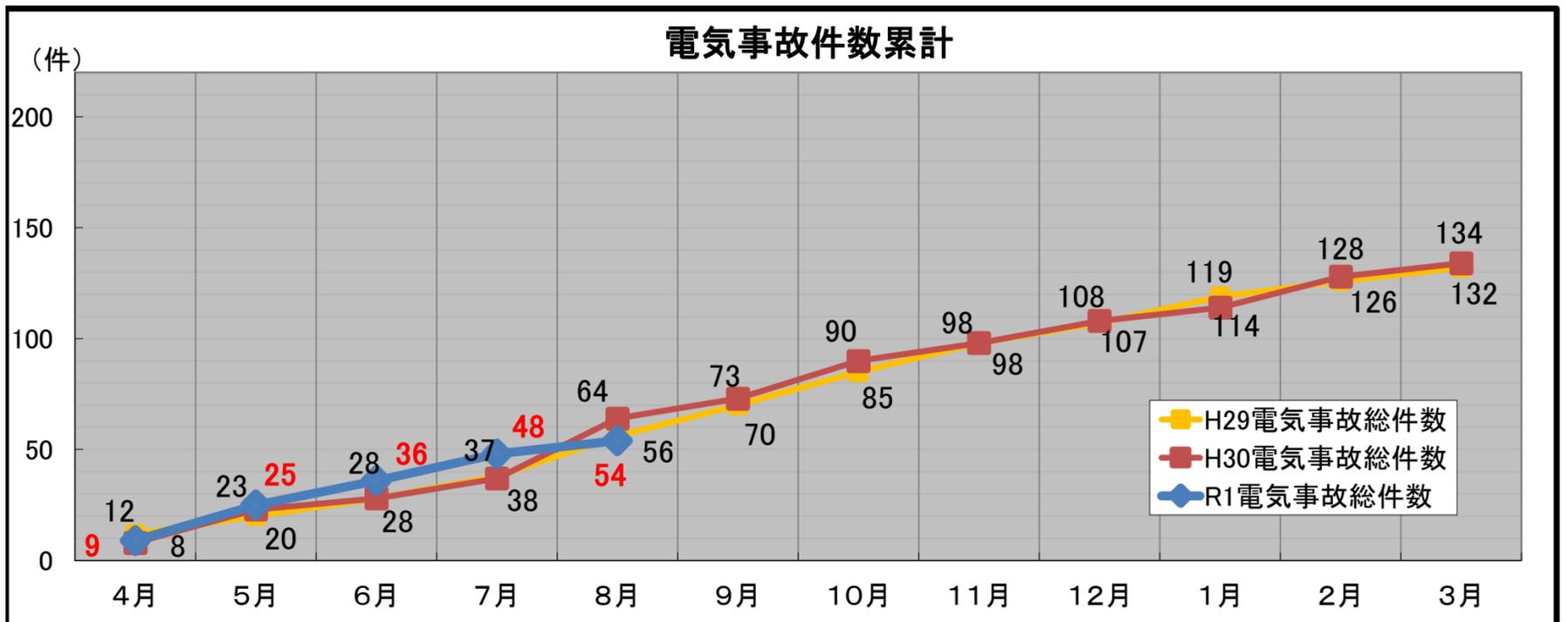
※1 1件の事故で複数の事故分類に該当する場合、各分類でカウントしますが、事故件数としては1になります。

(平成30年12月・令和元年5月に1件ずつ、「主要電気工作物破損等」、「発電支障」に該当する事故がありましたが、事故件数合計としては1件とカウントしています。)

※2 発電所における事故件数も含まれます。

※3 人身の()は被害者数を表しています。

※4 本値は事故速報時点であるため、確定値ではありません。自然現象等による事象も含まれます。



「電気保安人材・技術ワーキンググループ」における検討について

令和元年 9 月 9 日
産業保安グループ
電力安全課

1. 趣旨

近年、業務用ビルの建設等に伴う自家用電気工作物（需要設備）の増加やFIT法の施行等を背景に再生可能エネルギー発電設備が増加する中、こうした電気工作物にかかる事故も発生しており、電気工作物の適切な保安を通じた国民の安心・安全の確保が強く求められているところ。

他方、各種電気工作物の保安を担う電気主任技術者に関しては、既存人材の高齢化の進展や入職者数の減少等により、将来的な人材不足が見込まれ、必要な電気保安体制の確保が大きな課題となっている。

こうした状況を踏まえ、持続的な電気保安体制を構築していくため、電気保安を担う電気主任技術者等の人材確保をはじめ電気工作物に係る適切な保安確保のための電気保安制度のあり方等について、本ワーキンググループ（WG）において検討を行う。

2. 検討項目

- (1) 電気保安を担う人材の確保・入職促進策について
 - 電気主任技術者の知識技能の維持・向上策
 - 電気保安業界への入職促進策 等
- (2) 持続的な電気保安体制の確立に向けた対応策
 - 電気主任技術者制度（特に、外部委託承認制度）の課題と対応策
 - AI やドローン等の新たな技術の活用等による電気保安の高度化 等
- (3) その他

3. スケジュール（予定）

令和元年 9 月 9 日	第 1 回
10 月	第 2 回
11 月	第 3 回（中間とりまとめ）

⇒本 WG における検討結果は、電力安全小委員会（年内開催予定）へ報告。

令和 2 年以降	随時開催
----------	------

以上